

【実施計画】

番 号	1-3-2
-----	-------

改革の視点	1 権 限	基本的な方向	3 利用者に配慮した行政サービスの向上		
実施計画項目	2 収納方法の多様化		改善の視点	ツール(道具・手法・手段を見直す)	
内 容	市税等について、納付者の利便性を考慮し、24時間いつでも納付できる窓口としてコンビニ収納を実施する。また、納付機会の拡大に向けて、ペイジー(パソコン、携帯電話、ATM)、クレジットカード等、多様な納付手段の導入について検討を行う。		とりまとめ課	収税課	
			担当課所	出納室	
			担当課所	情報政策課	
			担当課所	関係各課	
達成目標			評価の手法		
<p>【コンビニ収納の実施】</p> <p>市税等のコンビニ収納について検討し、順次実施する。また、実施にあたっては、市民に対して積極的にPRを行い、利用の促進を図る。</p> <p>【納付手段の多様化に向けた検討】</p> <p>ペイジー、クレジットカード等、多様な納付手段について、コスト、導入によるメリット、デメリット等の検討を行う。</p>			<p>【収納方法の検証】</p> <p>コンビニ収納の件数及び収納率の推移により費用対効果を検証する。</p> <p>【納付手段の多様化に向けた検討結果の報告】</p> <p>検討結果について、事務改善検討委員会に報告を行う。</p>		
年 度	平成23年度 (2011年度)	平成24年度 (2012年度)	平成25年度 (2013年度)	平成26年度 (2014年度)	平成27年度 (2015年度)
実施スケジュール					
評価の時期		○	○	○	○
目標の内容	新基幹システム導入後に費用対効果等を検討する	関係各課において納付書及び督促状の様式等今後の手順を検討する。	軽自動車税のコンビニ収納実施	昨年度に引き続き軽自動車税のコンビニ収納を実施する。	軽自動車税のコンビニ収納の実施及び収納科目の拡充を検討する。
平成22年度までの主な推進状況	平成19年3月から水道料金のコンビニ収納を実施しており、口座振替と並び、収納方法の一つとして定着している。				

【取組結果】

年 度	担当課所	取組内容、見直し効果等の説明	進捗率 (金額等)
平成23年度 進捗状況	主体課 (とりまとめ課)	関係各課で2回の検討会を実施。平成 25 年度軽自動車税について、コンビニ収納を開始することでまとめた。	
	担当課所		
平成24年度 進捗状況	主体課 (とりまとめ課)	軽自動車のコンビニ収納開始の準備を行った。 ・収納関連システムの改修 ・収納代行業者の決定 ・軽自動車税の当初発送納付書の様式変更 ・新納付書での読み取り、データ受信、データ取り込みなどの各テスト ・コンビニ収納開始について市民への周知	システム改修費 1,764千円
	担当課所		
平成25年度 進捗状況	主体課 (とりまとめ課)	・軽自動車税のコンビニ収納開始 ・コンビニ収納が徴収率の向上に大きく結びつくものではなかったが、納税環境の改善・拡大(市民サービス)の面からは成果があったと思われる。	
	担当課所		
平成26年度 進捗状況	主体課 (とりまとめ課)	・前年度に引続き2年目となるが、成果(徴収率)については微増であり、その向上に大きく結びつくものではなかった。	
	担当課所		
平成27年度 進捗状況	主体課 (とりまとめ課)	・軽自動車税のコンビニ収納の成果は特に変わらなかった。収納科目を増やすには、通知書の様式変更の問題が大きく現在は導入が困難であり、クレジット収納についての可能性について調査を開始した。	
	担当課所		